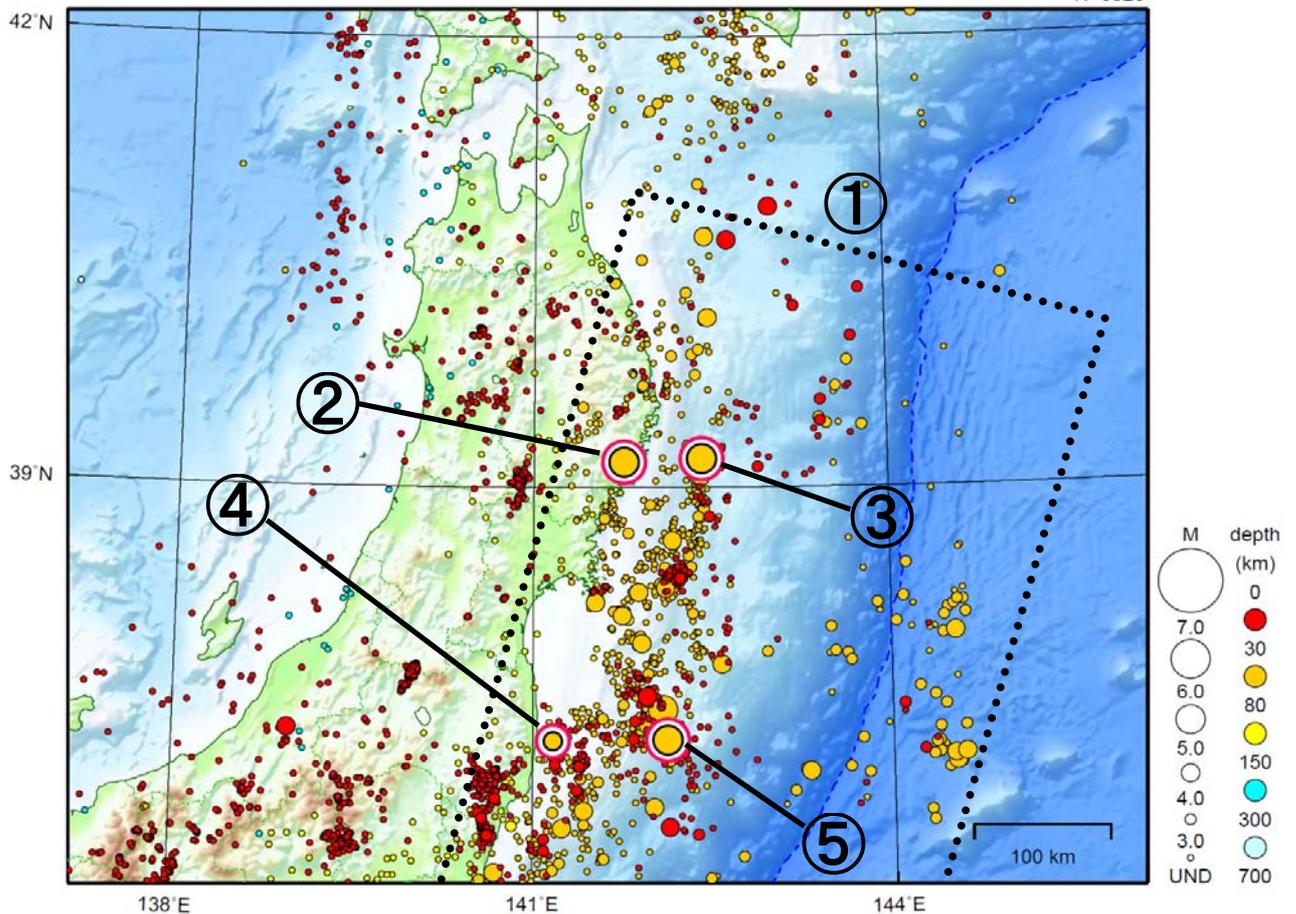


# 東北地方

2014/04/01 00:00 ~ 2014/04/30 24:00

N=3325



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 4 月中に、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内では M5.0 以上の地震が 4 回発生した。また、最大震度 4 以上を観測する地震は 2 回発生した。  
以下の②～⑤の地震活動は、東北地方太平洋沖地震の余震域内で発生した。
- ② 4 月 3 日に岩手県沿岸南部で M5.5 の地震（最大震度 4）が発生した。
- ③ 4 月 5 日に岩手県沖で M5.3 の地震（最大震度 3）が発生した。
- ④ 4 月 13 日に福島県沖で M4.9 の地震（最大震度 4）が発生した。
- ⑤ 4 月 17 日に福島県沖で M5.1 の地震（最大震度 3）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

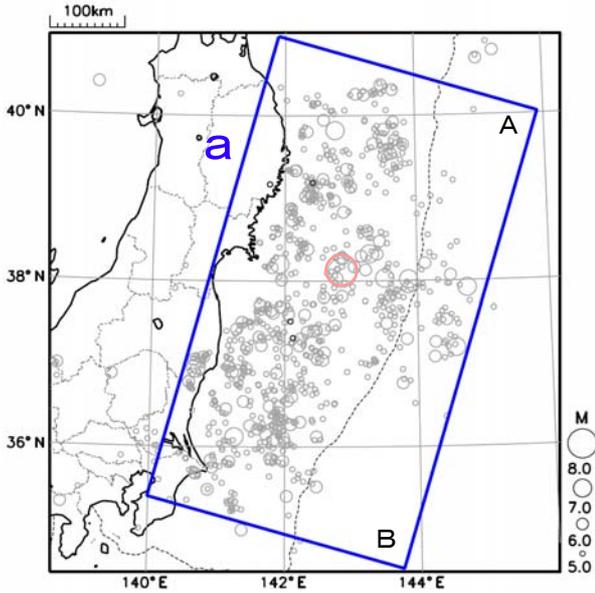


領域a内の地震回数

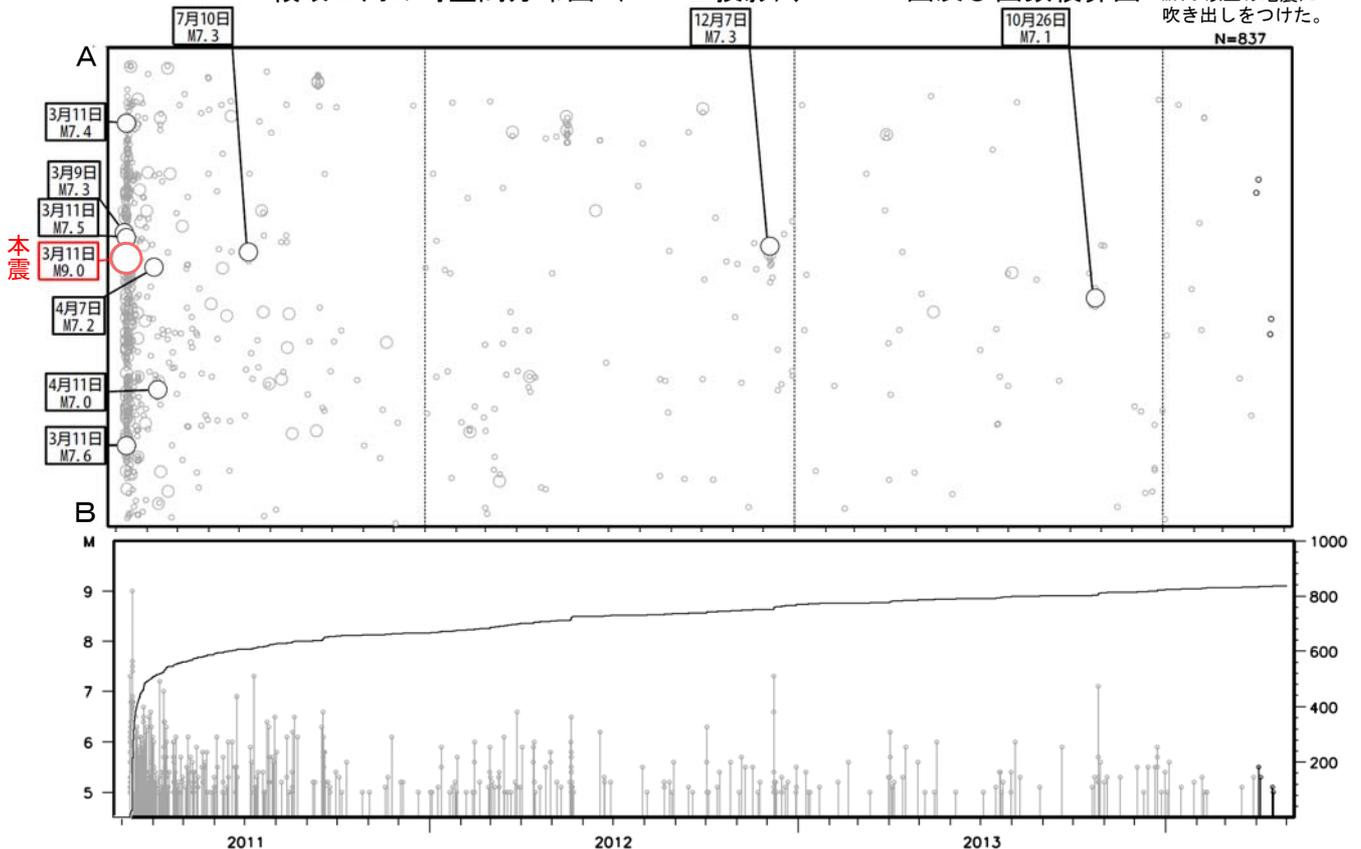
		M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計	最大震度					計	
		4	5弱	5強		6弱	6強					
2011年	3月	408	68	3	479	89	17	6		1	113	
	4月	46	8	2	56	41	8		2	1	52	
	5月	28	1		29	14	2				16	
	6月	13	4		17	7	2				9	
	7月	15	3	1	19	7	1	2			10	
	8月	7	4		11	9	2				11	
	9月	15	3		18	6	1	1			8	
	10月	4			4	2					2	
	11月	3	1		4	1		1			2	
	12月	3			3	2					2	
	2012年	1月	10			10	5	1				6
		2月	8	1		9	5	1				6
3月		13	2		15	2	3	1			6	
4月		9	1		10	6	2				8	
5月		14	2		16	1					1	
6月		3	1		4	3					3	
7月		1			1	2					2	
8月		6			6	2		1			3	
9月		2			2	1					1	
10月		6	1		7	4	1				5	
11月		6			6	5					5	
12月		15	1	1	17	5	1				6	
2013年	1月	4			4	3	2				5	
	2月	2			2	2					2	
	3月	2			2	2					2	
	4月	8	1		9	3	1				4	
	5月	2	1		3	1		1			2	
	6月	1			1	1					1	
	7月	8			8	3					3	
	8月	2	1		3			1			1	
	9月	1			1	3		1			4	
	10月	8		1	9	5					5	
	11月	3			3	2					2	
	12月	9			9	3	1				4	
2014年	1月	4			4	1					1	
	2月	4			4	3					3	
	3月	2			2						0	
	4月	4			4	2					2	
計	699	104	8	811	253	46	15	2	2	318		

※ 2011年3月は本震発生後のみの回数(本震を含まない)

震央分布図  
(期間等は前ページと同じ)



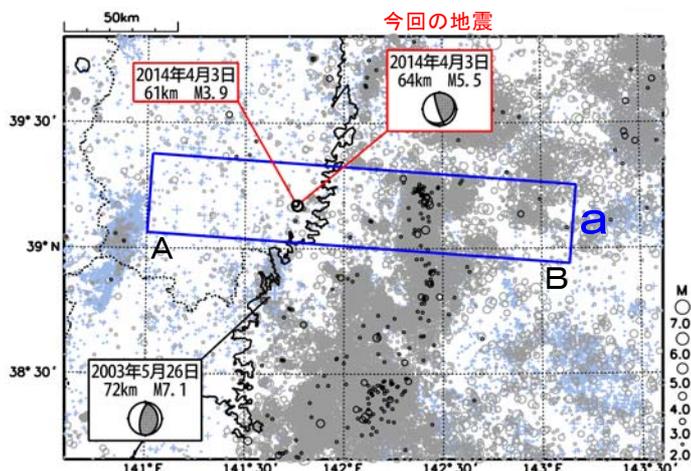
領域a内の時空間分布図 (A-B投影)、M-T図及び回数積算図



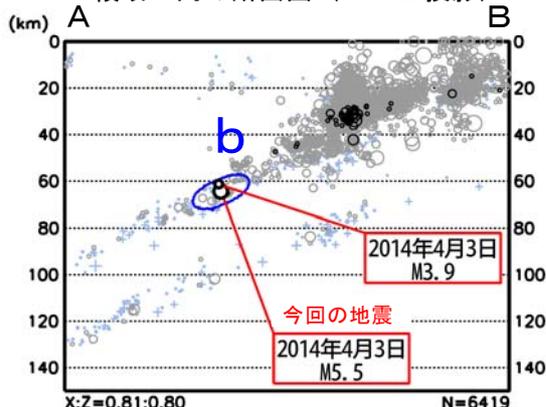
# 4月3日 岩手県沿岸南部の地震

震央分布図  
(1997年10月1日～2014年4月30日、  
深さ0～150km、M≥2.0)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、  
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○で表示  
2014年4月の地震を濃い○で表示  
図中の発震機構はCMT解

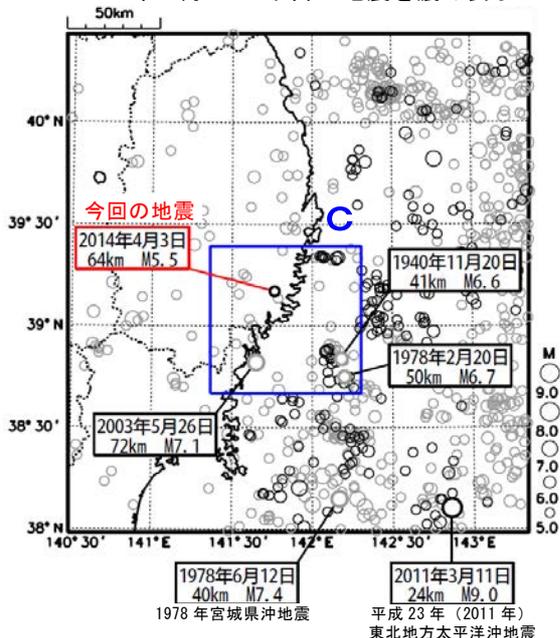


領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図  
(1923年1月1日～2014年4月30日、  
深さ0～150km、M≥5.0)

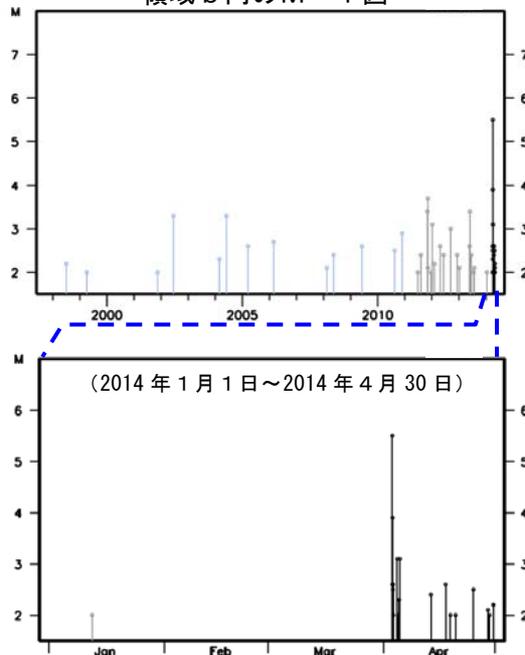
2011年3月11日以降の地震を濃く表示



2014年4月3日08時22分に岩手県沿岸南部の深さ64kmでM5.5の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が東西方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。この後、ほぼ同じ場所でM3.9の地震(最大震度2)など震度1以上を観測する地震が3回発生した(4月30日現在)。

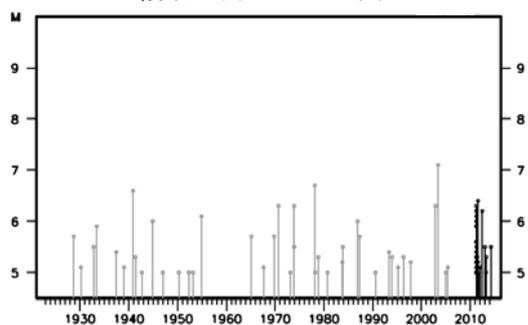
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の発生以降は、地震活動がやや活発化している。

領域b内のM-T図



1923年1月以降の活動を見ると、今回の震央周辺(領域c)では、2003年5月26日にM7.1の地震(最大震度6弱)が発生し、負傷者174人、住家全壊2棟、半壊21棟などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

領域c内のM-T図



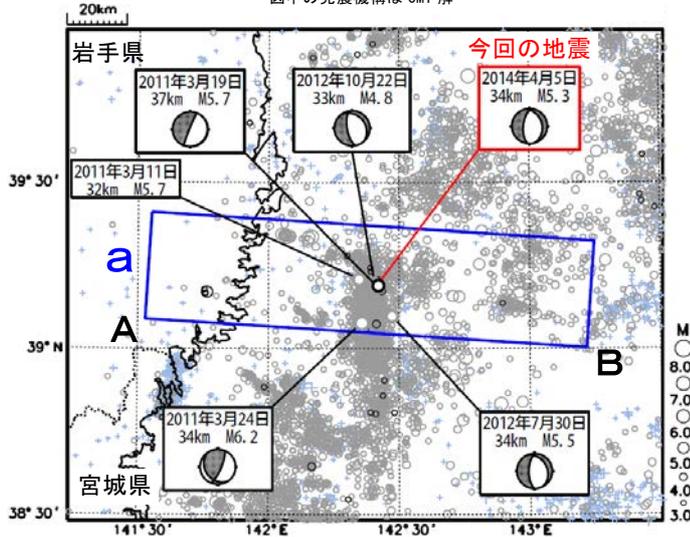
# 4月5日 岩手県沖の地震

## 震央分布図

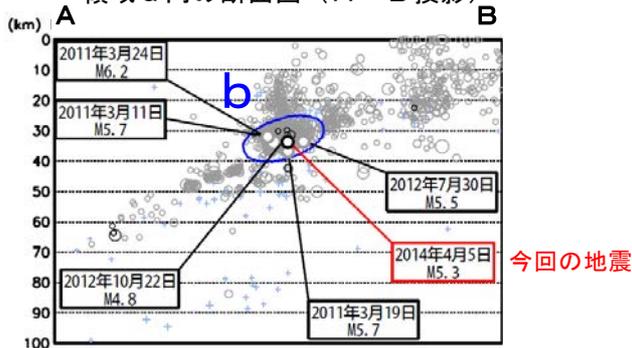
(1997年10月1日～2014年4月30日、  
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$ )

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、2014年4月の地震を濃い○で表示

図中の発震機構はCMT解



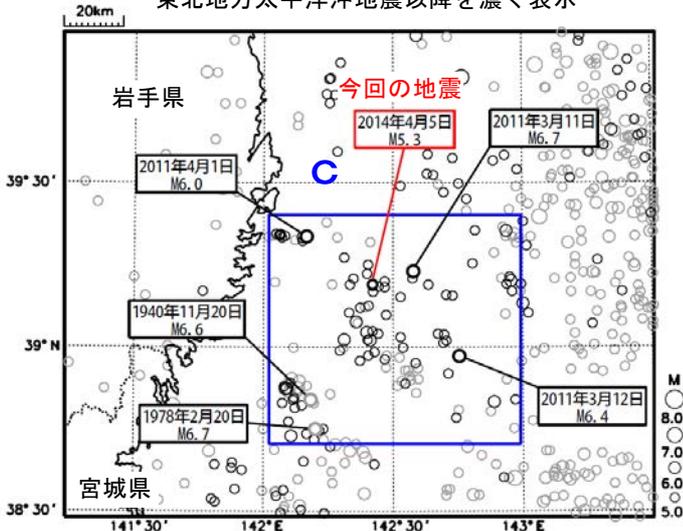
## 領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



## 震央分布図

(1923年1月1日～2014年4月30日、  
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ )

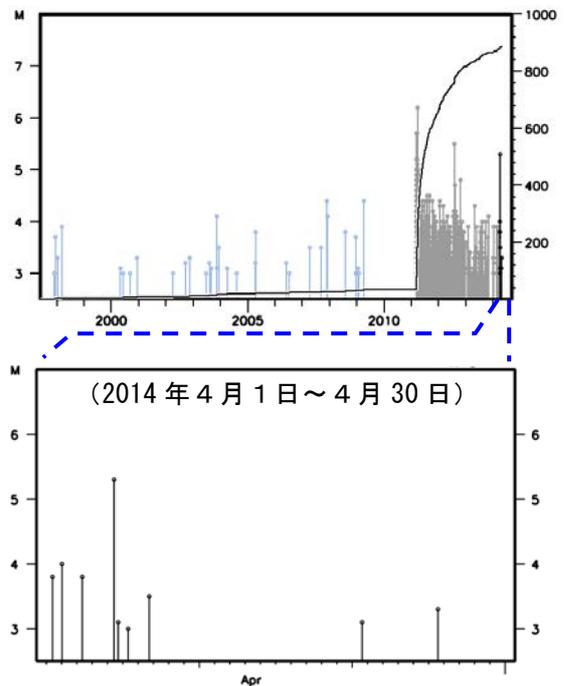
東北地方太平洋沖地震以降を濃く表示



2014年4月5日10時16分に岩手県沖の深さ34kmでM5.3の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は東西方向に張力軸を持つ正断層型である。

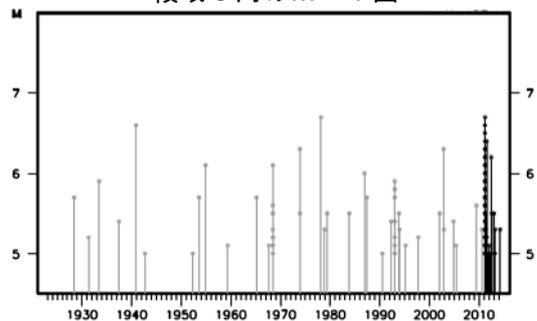
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震活動が活発化している。

## 領域 b 内の M-T 図および回数積算図



1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域c)では、M6.0を超える地震が時々発生している。

## 領域 c 内の M-T 図

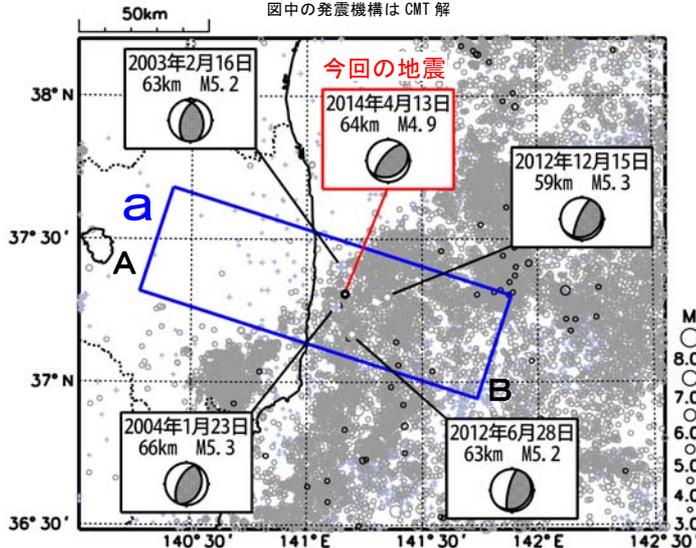


# 4月13日 福島県沖の地震

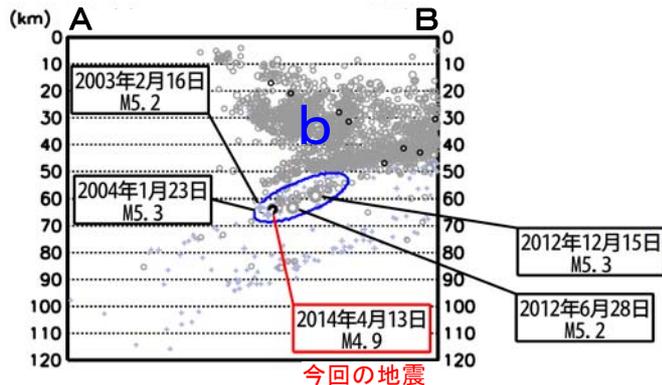
震央分布図  
(1997年10月1日～2014年4月30日、  
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$ )

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、2014年4月以降に発生した地震を濃い○で表示

図中の発震機構は CMT 解



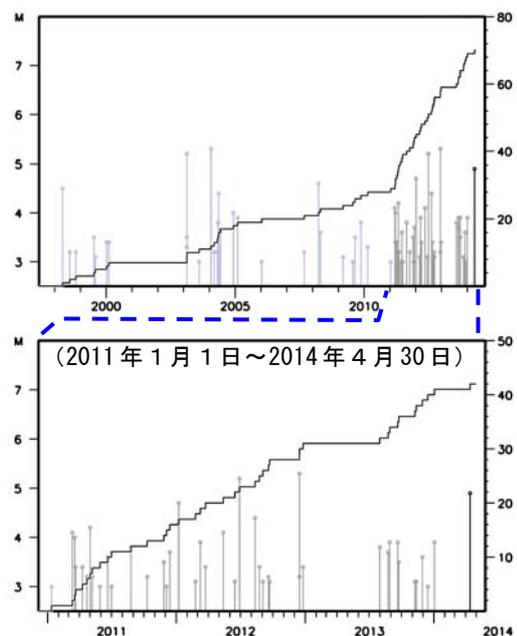
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



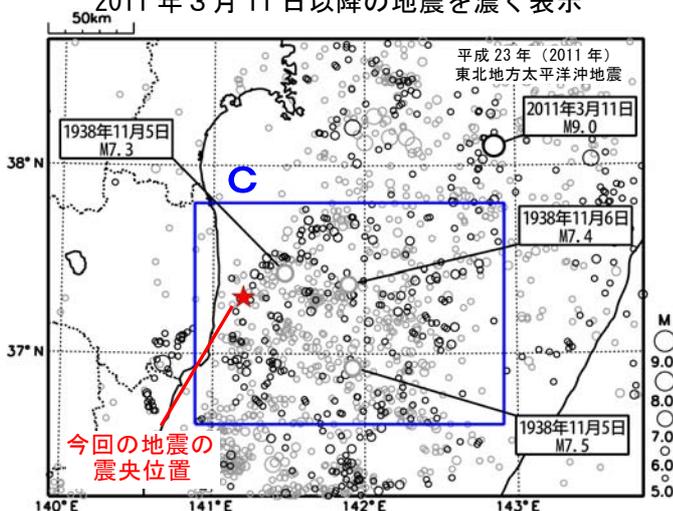
2014年4月13日18時16分に福島県沖の深さ64kmでM4.9の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT 解) が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した地震である。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M5.0 前後の地震が時々発生している。「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降は、地震活動が活発化している。

領域 b 内の M-T 図および回数積算図

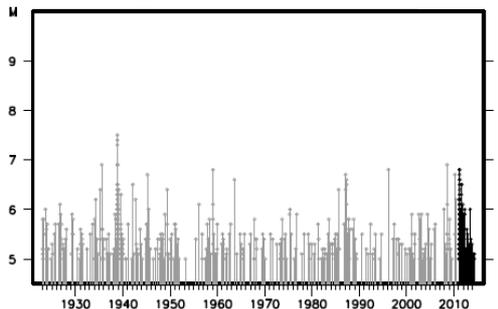


震央分布図  
(1923年1月1日～2014年4月30日、  
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$ )  
2011年3月11日以降の地震を濃く表示



1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938年11月5日にM7.5の地震が発生し、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花淵で113cm (全振幅) の津波が観測された (「日本被害地震総覧」による)。この地震の発生前後、広い範囲でM7クラスの地震が数回発生するなど、地震活動が活発になった。

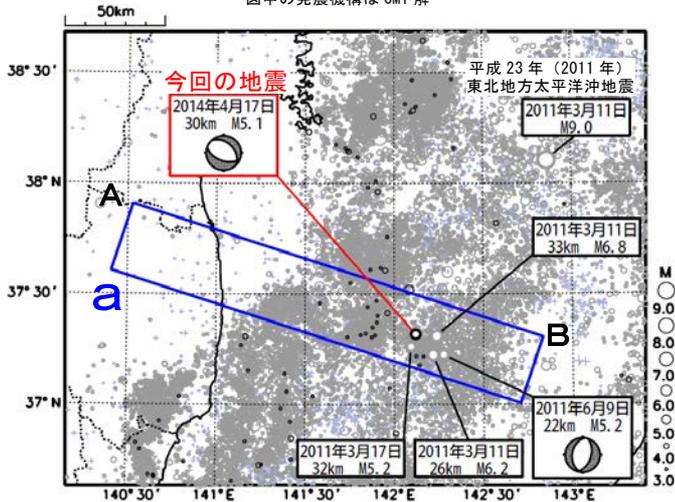
領域 c 内の M-T 図



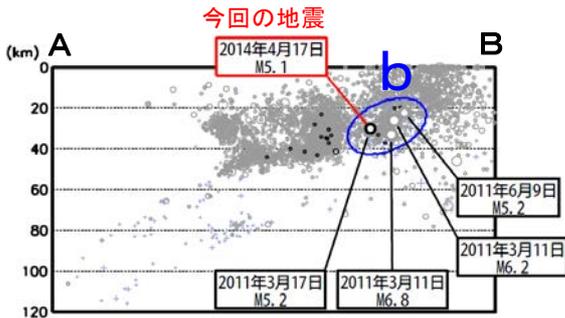
# 4月17日 福島県沖の地震

震央分布図  
(1997年10月1日～2014年4月30日、  
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$ )

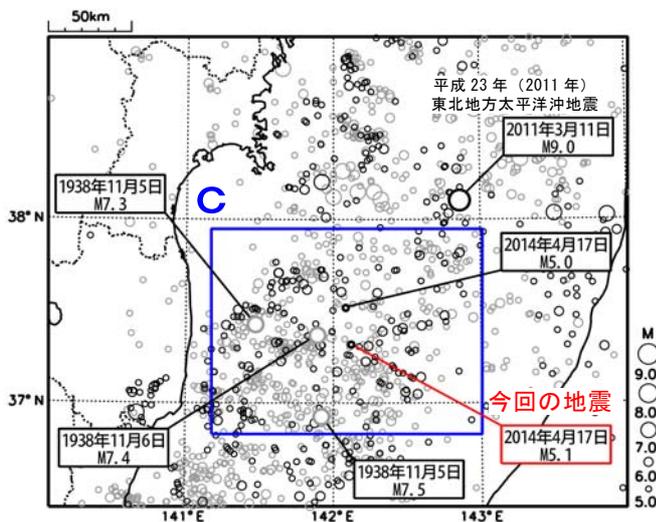
東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、2014年4月以降に発生した地震を濃い○で表示  
図中の発震機構は CMT 解



領域a内の断面図 (A-B投影)



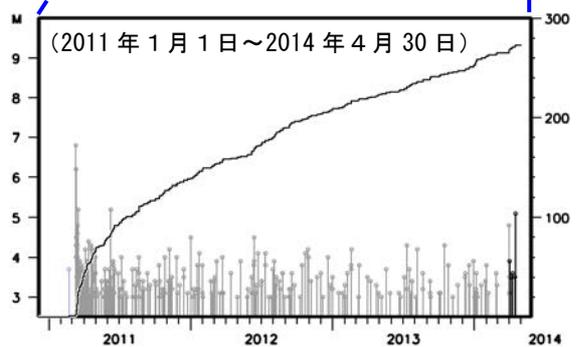
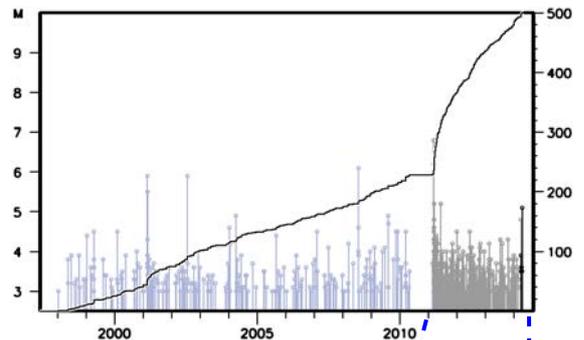
震央分布図  
(1923年1月1日～2014年4月30日、  
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$ )  
2011年3月以降の地震を濃く表示



2014年4月17日03時17分に福島県沖でM5.1の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は北北東-南南西方向に張力軸を持つ正断層型である。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0前後の地震が時々発生している。「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の発生以降は、地震活動が活発化している。

領域b内のM-T図および回数積算図



1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、1938年11月5日にM7.5の地震が発生し、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花洲で113cm(全振幅)の津波が観測された(「最新版日本被害地震総覧」による)。この地震の発生前後、広い範囲でM7クラスの地震が数回発生するなど、地震活動が活発になった。

領域c内のM-T図および回数積算図

